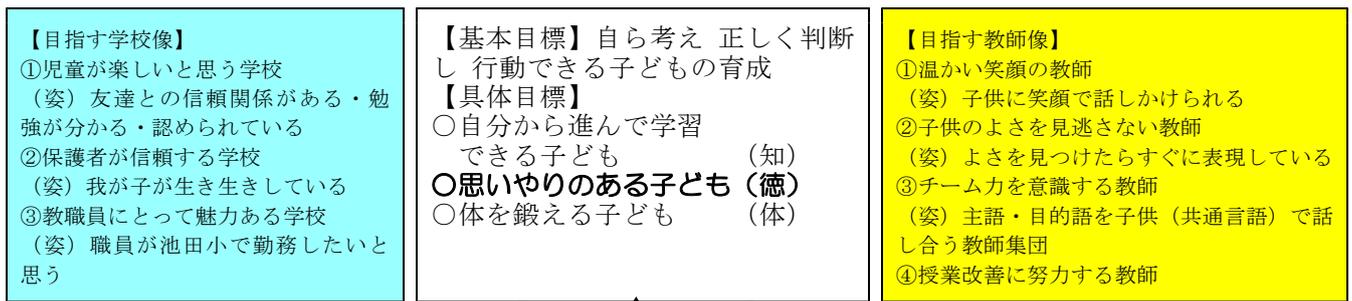
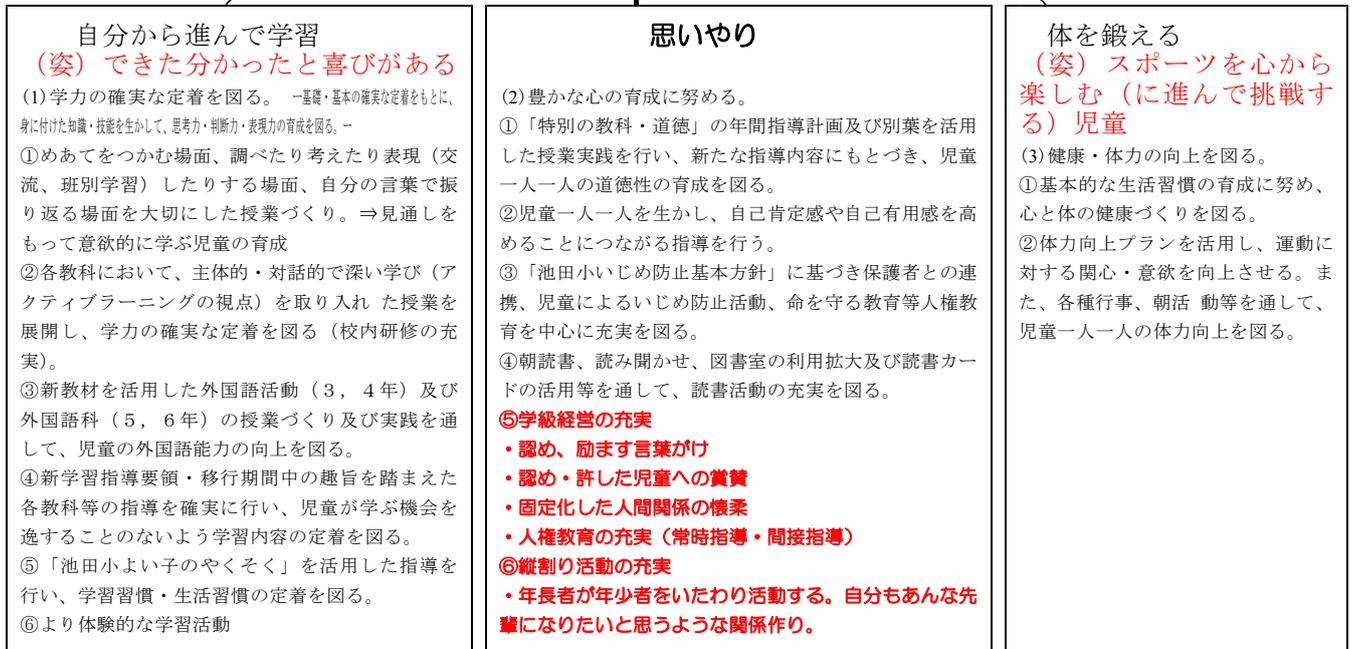
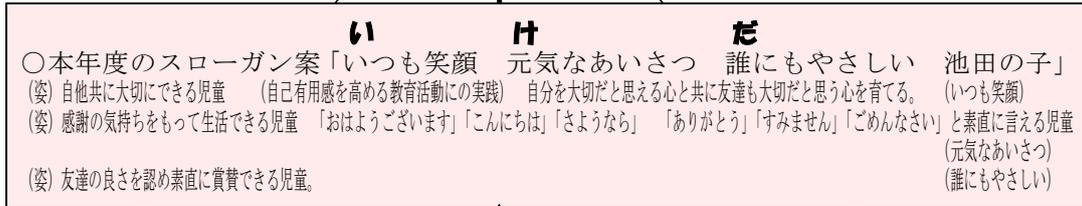


平成30年度沼田市立池田小学校経営方針



※学校は児童を社会に通用する人間へと鍛える場 ※規律ある生活 ※毅然とした指導 基盤にあるもの



- (4) 組織運営 職員の学校経営への参画【先生の日】
- ①的確な目標設定と評価を生かした職能成長⇒主語・目的語を子ども(共通言語)にした話し合いができる教師集団の形成【目指す教師像③】
 - ②職員一人一人が意識するカリキュラムマネジメント(ミドルアップ・ダウンの意識化)⇒各主任の主体的提案による学校経営参画【教師像③】
 - ③主体的な研修の推進⇒研修の成果が児童に還元される環境づくり 【目指す教師像④】
 - ④職員一人一人の職に対するやりがいを引き出すことによる服務規律の確立
- (5) 家庭・地域と連携し学校教育の充実を図る。
 ○メール配信システムの活用により、家庭との連絡を密に迅速に取り合えるようにし、家庭や地域と必要な情報を共有して教育活動を行えるようにする。
- (6) 幼小中の連携を進め、教育効果を高める。
 ○幼稚園及び中学校との連携を引き続き推進する。また、H31年度からの状況を踏まえた連携の在り方について検討を行う。
- (7) その他
 ○「教育支援システム・C4t h」の導入による、校務運営での適切な活用を行い、教育的効果について検証する。

4. 教育課程編成へ向けて

- (1) 「短時間学習」の在り方、教育的効果等を考慮した校時表の見直し。
- (2) 次年度行事等を踏まえた年間行事予定表の作成。
- (3) 「池田小の教育」の作成の準備、引き継ぎ資料の作成。
- (4) 新学習指導要領・移行期間中の趣旨を踏まえた各種計画類の作成及び見直し。